

各グループから出た意見等について

第1グループ

○高齢者福祉館利用について

・メリット

高齢者福祉館があることで、高齢者の外出のきっかけとなり、また、広間やマッサージ機を利用することで、気楽に大勢の市民とかかわりが持てる。

・デメリット

利用者が常連化しやすく、また、センターから遠い高齢者は利用しづらい。無料だけが市民サービスとは言えない。(利用者と利用していない人とのサービス格差)

・その他要望や意見

誰でも快く利用できる環境を整え、そして、受益者負担の観点から利用料金を設定する。

有料としたことにより、利用者が減ってしまったサービスについては、無くしていく。

○お風呂について

・メリット

一人暮らしの高齢者にとっては、自宅の浴室を利用するより楽である。

・デメリット

利用者が常連化しており、光熱水費の負担も大きい。また、お風呂に職員が常駐していないので、緊急時の対応が遅れてしまう。

・その他要望や意見

有料にする。しかし、自宅でお風呂に入れない利用者の対応も考えるべき。また、メンテナンス等を考えると、廃止とした方が良い。

○カラオケについて

・メリット

カラオケは良い。

・デメリット

利用している方をあまり見たことがない。

○マッサージについて

・デメリット

利用者が常連化しており、多くの市民が利用できるサービスとは言えない。

・その他要望や意見

ワンコイン型の機器にして、受益者負担と一人当たりの利用者負担の短縮を行う。

メンテナンス等を考えると、廃止とした方が良い。

第2グループ

○高齢者福祉館利用について

- ・その他要望や意見

ランニングコストなどを下げるため、統合や共用をしても良いのではないかと。

管理運営について、コミ協の立ち位置を考えるとともに、コミ協における自主グループ（社会教育関係登録団体）の活用を考える。

○お風呂について

- ・メリット

災害時には、お風呂は必要である。

- ・デメリット

利用者が常連化している。

- ・その他要望や意見

利用者が常連化しているため、利用方法の検討をしたほうが良い。
故障したときの対応やメンテナンスを素早くしてほしい。

○カラオケについて

- ・その他要望や意見

利用者が常連化しているため、利用方法の検討をしたほうが良い。

○マッサージについて

- ・メリット

各館に必要。

- ・デメリット

利用者が常連化している。

- ・その他要望や意見

利用者が常連化しているため、利用方法の検討をしたほうが良い。

第3グループ

○高齢者福祉館利用について

- ・メリット

スペースや設備、事業内容については現状のままで良いと思うが、これから高齢者が増えていくため、施設の充実を検討する必要もある。

- ・その他要望や意見

高齢者の健康維持のための設備や、その機会（体操教室やヨガなど）の提供について、検討する必要がある。また、その管理運営について、コミ協の更なる協力が必要である。

お風呂、マッサージ機、カラオケはどれもレクリエーション機能のみだと思われる、対象が元気高齢者のみと思われる。健康な高齢者だけでなく、誰もが利用できる施設にしてほしい。そのためには、センター内のバリアフリーだけでなく、センターまでのバリアフリー（交通手段など）を検討した方が良い。

文化センターの活性化のためには、まずは多くの方に利用していただくこと、例えば文化センターの庭を「お花見」などに開放するなど、心の距離を縮めることが大切である。

○お風呂について

- ・デメリット

民間の銭湯もなくなってきており、また、利用者が常連化し、利用者間で様々な問題があるため、不必要と考える。

もし続ける場合、有料化すべきである。

○カラオケについて

- ・メリット

カラオケ人口が多くなっているため、必要性を感じる。

- ・デメリット

有料化は絶対に必要。

○マッサージについて

- ・デメリット

利用している人をあまり見ないので、必要性がないと感じる。有料化は絶対に必要。

第1グループ

メリット
<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者福祉館があることで、高齢者が外出する動機になる ● 外の人との交わり、会話出来る（広間の利用、マッサージ等） ● 一人暮らしの老人にとって、浴室施設は自宅浴室使用より楽である ● 福祉館として必要なものは気楽に大勢の市民がくつろげるスペースであろう ● 一人暮らしの老人が一人で風呂を清掃したりするのが大変なので利用している方がいる ● カラオケは良いと思う ● 風呂と合わせて地域の交流を目的に来る人も入ることを考えるべき

デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ● センターから遠距離の人は利用しづらい ● 地域により利用の難易に差がある。平準化するためには？ ● 近隣の人（使用）頻度が高いが不使用者とのバランスも考えるべき ● 利用者が常連化しやすい ● 風呂は常連メンバーの独占になっていないか ● 囲碁、将棋グループなど他の部屋を含めて独占的に使うとおとなしい人は使いづらい ● 光熱水費の負担が大きい ● 浴室に番人がいないので、緊急の場合の対応が遅れる ● マッサージ機も多くの市民が利用できるサービスとはいえない ● 無料だけが市民サービスとはいえない。利用したことのない市民から見ればサービス差別といえる

その他意見・要望・質問等

- 受益者負担から利用料金の設定
- 利用資格の適正取扱
- 圏域内の高齢者への利用方法
- （利用）資格等の周知
- 妥当な範囲での受益者負担は必要だろう
- 受益者負担はあってもいい。それよりも快く入れる環境を整えるほうが先決
- まず有料にして利用者が少なくなったらなくす？
- 有料（風呂）も一案だが自宅で入れない利用者もいるので排他的といわれないか
- マッサージ機等もワンコイン型の機器にして、受益者負担と利用時間（1人当たり）の短縮
- カラオケは設置されても良いが、有料貸出にしても良いのではないか
- お風呂を続ける場合は有料にする
- 有料にして、人数が減った場合は、どうするか検討する
- 風呂の回数は減らして、自宅では入れる人は自宅に入るよう考えてもらうことも

- 中央の場合利用者が少ないようなので、土・日曜日以外でも貸出できるようにしたほうが良いと思う
- お風呂、マッサージ機は中止にしたほうがよいメンテナンス等を考えると……
- 福祉のための様々な機材よりも地域の人（常連独占ではなく）気楽にくつろげる場が必要
- 高齢者は足が不自由になる。遠方に統合されると利用困難になる
- 快適で利用環境が向上すれば利用度があがるか
- 各センターにより利用状況が違うようなのに一つの方式で定められるのかどうか
- 利用している老人がカラオケを利用しているのでしょうか？あまり見たことないです。

グループ2

メリット
<ul style="list-style-type: none">● マッサージは各館に必要● 災害時には風呂は必要（防災考慮）

デメリット
<ul style="list-style-type: none">● 風呂は廃止にしてもよいのでは● 2つぐらいの文化センターと共用しては● ランニングコストを下げるためには統合してもよいのでは● 風呂、マッサージ等の利用方法の検討（毎日、同一人が使っている）●

その他意見・要望・質問等

- 故障したときの対応、メンテナンスを素早く
- 風呂、マッサージ等の利用方法の検討（毎日、同一人が使っている）
- コミ協における自主グループの活用
- ボランティア活動におけるコミ協の立ち位置を考えることが必要

第3グループ

メリット
<ul style="list-style-type: none"> ● 利用状況にもよるが必要性は認める ● これからどんどん高齢者が増えていくので どういう形かは別として「高齢者福祉館」 という施設は是非充実させてほしい ● カラオケなどは人口も多くなっているの で、必要性を感じる ● スペースや設備、事業内容については現状 のままで良いと思う

デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ● 浴場は遠くの人には利用しにくい ● マッサージ機は、浴場同様、利用者が固定 されているのではないかと ● 浴場、民間の銭湯もなくなってきている。 全体としては廃止したい ● マッサージ機などはあまり必要ないと思 います。利用している人あまり見られない ● 文化センターの高齢者福祉館としてお風呂 の必要性はないと思う ● 浴場について、もし続けていくとした場合 は有料化すべきであると思われる ● マッサージ機、カラオケの有料化は絶対必 要 ● お風呂に関しては一部の人が使用されて いるようで、利用者の中でいろいろな問題 を抱えているようですので不必要と考えら れる

その他意見・要望・質問等

- お風呂、利用者が固定されているのでは、具体的には？
- お風呂、週何日利用できるのか？
- お風呂、平均1日の利用人数
- お風呂、1回の利用料金？利用時間帯は？
- お風呂の利用者は毎月の使用料をいくら払っているのか？また年間契約をしているのか？
- マッサージ機、利用料は？利用時間帯は？
- マッサージ機、1日の利用回数、時間はどうか？
- マッサージ機の使用料はいくらなのか？
- マッサージ機、1人何分使用しているのか？
- カラオケ、利用している団体、グループの数は？
- カラオケ、1日の利用時間は？
- カラオケ、1グループの平均人数は？
- カラオケ、1回の使用料は？

- カラオケの使用料はいくらですか？何時間使用できるのか？
- カラオケ、月平均述べ何グループが利用しているか？
- カラオケ、月平均同一グループが何回利用しているか？
- 高齢者に必要なもの＝お風呂という発想で、お風呂を設置した理由は何か？
- 福祉館として将棋、碁、麻雀などは今までやってないのか？
- 現在はこれらの設備使用料はかかっているのか？
- お風呂、マッサージ機、カラオケはどれもレクリエーションの機能のみだと思う元気な高齢者のみ対象になっていないのでしょうか
- 高齢者の健康維持のための設備や、またその機会があると良いと思う
- 福祉館の管理運営にはコミ協の協力が必要であり、意見を出して、運営していくことが必要
- 管理運営について、コミ協として更なる協力が必要と思います。検討する余地ありと思われる。
- 健康な高齢者だけでなく、利用できる施設にしてほしい。そのために文化センター内だけのバリアフリーではなく、文化センターへの行きやすさに関するバリアフリーがあるとよい（交通手段など）
- 文化センターの活性化のためには、まず多くの人に利用してもらうこと。実際の距離ではなく、心の距離を縮めてもらうことで???。誰でも利用してもらうために文化センターの庭を「お花見」に開放するとか……高齢者福祉館の利用として、老人施設に案内を出してみたらどうか。
- 高齢者福祉館として体操教室やヨガ道場等に変えることも必要と思う